

ビジネスとしての VR/AR セミナー 開催レポート

日付 2017年9月8日(金)

サートプロ代々木研修センター

東京15名 仙台3名(ビデオ参加)にて合計18名が参加し「ビジネスにつながる VR/AR」実機を使って体験

講師石井 勇一氏による実践セミナー

講師石井勇一氏をお招きし、「VR/ARとは」「VR/ARビジネスの事例」「VR/ARの今後の展望」というタイトルで基礎から実例までの内容お話いただきました。

■VR/ARとは

世間的に注目を浴びているVR/ARの世界の中で曖昧になっている「VR/ARとは」という定義からお話いただきました。厳密にいうと「ポケモン go」はARとは呼べないなどの話をおたきました。

■VR/ARビジネスの事例

主にゲームと一緒に語られることが多いVR/ARですが、企業研修や、マンションの内覧など、実生活に即したのものにもすでに採用され始めている例をご紹介いただきました。

■VR/ARの今後の展望

今後の市場予測や、導入分野などについて、また今からこの業界に注目すべきメリットについてお話いただきました。



開催の挨拶を行う22CF 太田教育委員長(写真右)と石井氏(写真左)

実機を使って体験

HoloLensとDaydream、Gear VRの機材を使って先 VR/ARの世界を実体験しました。

■HoloLens

Microsoft HoloLensとはマイクロソフトが開発しているヘッドマウントディスプレイ(HMD)方式の拡張現実ウェアラブルコンピュータ

■Daydream

Google が提唱するスマートフォンでバーチャルリアリティ(VR/仮想現実)を実現するプラットフォーム

■Gear VR

サムスンが発売しているバーチャル・リアリティ(VR)体験ができるヘッドマウントディスプレイ(HMD)。



写真は HoloLens を使って指先から光線を出す受講者 GearVR で別世界に入りこむ受講者

お酒と軽食を準備し、フランクな状態での実体験会となりました。実体験しながら講師の方へ気軽に質問できる雰囲気にもなり、和やかな雰囲気ですべてを終えることができました。

■講師ご紹介

石井 勇一 (いしい ゆういち) 氏

大手IT企業にてシステム開発部門のメインメンバーとして、業務用ミドルウェアのアーキテクチャ設計から、開発、保守業務にいたるまで関わる。その経験を活かし、教育研修のスペシャリストとして10年に渡り活躍。

講習の分野も、プログラミング言語や組込みシステム、iOS や Android のモバイル開発など、幅広い分野の研修を実施し多くの実績を持つ。

自他共認めるゲーム好き、幼少のころからゲーム制作のために、独学でプログラミングを学んでいる。

また、業務の傍ら、ゲームエンジンやデバイスの研究をライフワークにしている。